

山梨県地盤防災訓練

10月14日アルカディア公園をメイン会場に平成24年度山梨県地震防災訓練が行われました。

今回の訓練では東日本大震災等の大災害を教訓として、名防災関係機関の出頭・防災会の連携を確認しあいながら、住民参加型の訓練により、地域防災力の具体的イメージを持つていただき、住民への防災や減災の意識の醸揚を目的に実施されました。

訓練は災害対策本部の設置から避難・出路における被害状況の収集および報知・避難所等建物の危険度判定、避難所の設置・運営、倒壊家屋にガラガラの救助・救助、要救護者のムツアーハ（症候識別）訓練、山梨・長野・埼玉・群馬・静岡の各防災航空隊による負傷者救助及び孤立集落からの救助搬送などが行われました。

また、展示館前会場で地盤防災に関する地震体験や火災の煙を吸う体験でも施設、特殊車両や協賛企業との展示などが開設されました。この訓練に約1,500人の皆さんが参加し、小中学生約100人が防災教育の一環として見学しました。訓練の内容も多岐にわたる実践的なものでしたが、やはりかと感じました。関係者の皆様、参加して頂いた町此の皆様、本当にありがとうございました。

